

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022年5月18日(水)
株式会社GA technologies

RENOSY ASSET MANAGEMENT、イタンジ「電子契約くん」導入で、 改正宅建業法施行日から賃貸借契約を電子化

株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）のグループ会社である株式会社RENOSY ASSET MANAGEMENT [リノシーアセットマネジメント]（本社：東京都港区、代表取締役：樋口 大、以下「RAM」）は、同じくグループ会社であるイタンジ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：野口 真平、以下「イタンジ」）が提供する不動産関連電子契約システム「電子契約くん（<https://lp.itandibb.com/denshi-keiyaku/>）」を導入し、賃貸借契約の電子化を実現しました。

RENOSY ASSET MANAGEMENT



ITANDI



ITANDI BB+

電子契約くん

【本件のポイント】

- ・改正宅地建物取引業法の施行日から、賃貸借契約の電子化を実現
- ・家賃債務保証委託契約に関しても、オンライン上で完結（※1）

◆ 概要

従来の不動産取引では、宅地建物取引業法により重要事項説明書および賃貸借契約書（宅地建物取引業法第35条、第37条書面）の書面交付が必要なため、賃貸借契約を締結するには対面や郵送でのやりとりが必要でした。

しかし、2022年5月18日に、改正宅地建物取引業法が施行されたことにより、賃貸・売買契約における重要事項説明の非対面化および、書類（34条の2、35条、37条書面）の電子交付が可能になることで、賃貸借契約の完全電子化が実現しました。

同法の施行に合わせ、RAMはイタンジが提供する「電子契約くん」を導入し、賃貸借契約および家賃債務保証委託契約を電子化することにより、入居希望者様の利便性向上や賃貸仲介業務の効率化を図ります。

なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微です。

（※1）イタンジが提供する電子契約システム「電子契約くん」が提携している保証・保険会社に限る

本リリースに関する問い合わせ先

株式会社GA technologies 広報：増田（080-2152-9120）・早田（090-1503-9158）MAIL：pr@ga-tech.co.jp

◆ イタンジ 概要

社名：イタンジ株式会社

代表者：代表取締役 野口 真平

URL：<https://www.itandi.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 40F

設立：2012年6月

資本金：3,600万円

事業内容：

- ・リアルタイム不動産業者間サイト「ITANDI BB（イタンジビービー）」の開発、運営
- ・不動産賃貸業務のDXサービス群「ITANDI BB +（イタンジビービー プラス）」の開発、運営
- ・ネット不動産賃貸サービス「OHEYAGO（オヘヤゴー）」の開発、運営

◆ RENOSY ASSET MANAGEMENT 概要

社名：株式会社RENOSY ASSET MANAGEMENT

代表者：代表取締役 樋口 大

URL：<https://renosy-am.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2015年11月

資本金：9,500万円（2021年10月末時点）

事業内容：

- ・マンション賃貸管理事業
- ・賃貸保証事業
- ・リノベーション事業

◆ GAテクノロジーズ 概要

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役社長執行役員 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

資本金：72億2481万6203円（2022年3月末時点）

事業内容：

- ・オンライン不動産取引マーケットプレイス「RENOSY」の開発・運営
- ・SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発

主なグループ会社：イタンジ株式会社、株式会社RENOSY PLUS、株式会社神居秒算など他10社